

学校保健委員会を開催しました

鬼塚小学校では毎年、校医・歯科校医・学校薬剤師の先生方、保護者代表の方をお招きして、健康診断の結果や学校生活の様子から課題について検討し、子どもたちの健康について話し合いをしています。今年度は学校医 平川先生、学校歯科医 高崎先生、PTA 会長 江里口さん、PTA 体育環境部長 峰さんにご出席いただき、8月25日に開催しました。

協議の中で先生方よりご指導をいただきましたので保護者のみなさまにお伝えします。ぜひ、今後のお子さんの生活にお役立てください。

協議:1 健康診断の結果より

＊本校のむし歯保有率が高いこと、歯垢の付着が多いことについて、歯科校医 高崎先生からご指導いただきました。(歯科検診の結果は次ページにあげています。)

・**歯列不正があるとむし歯になりやすい。また3・4年生ぐらいの頃は乳歯と永久歯が混じっている時期なのでむし歯になりやすい。**

・**小さいころから歯磨きの習慣をつけることが大事。保護者の習慣が子どもに大きく影響する。**

・**歯科健診の結果、受診が必要な場合は必ず受診を。**



＊長時間のスマートフォンやゲーム機の使用が視力やそのほかに影響しないか心配。現在の子どもたちは幼少期から電子機器に触れる機会が多いので、健康に与える影響などを具体的に知らせていく必要があることを確認しました。

2 1学期および昨年度の欠席状況、保健室来室状況より

＊熱中症の予防と感染症の予防について、学校医 平川先生からご指導いただきました。

・**朝食を食べることで水分や塩分を補給できるため、熱中症予防のためには必ず朝食を食べて登校する。**

・**ここ数年の新型コロナウイルス感染症の流行は夏と冬にピークがくる傾向がある。**

**またインフルエンザは冬場だけでなく見られている。
年間を通じて対策は必要である。**

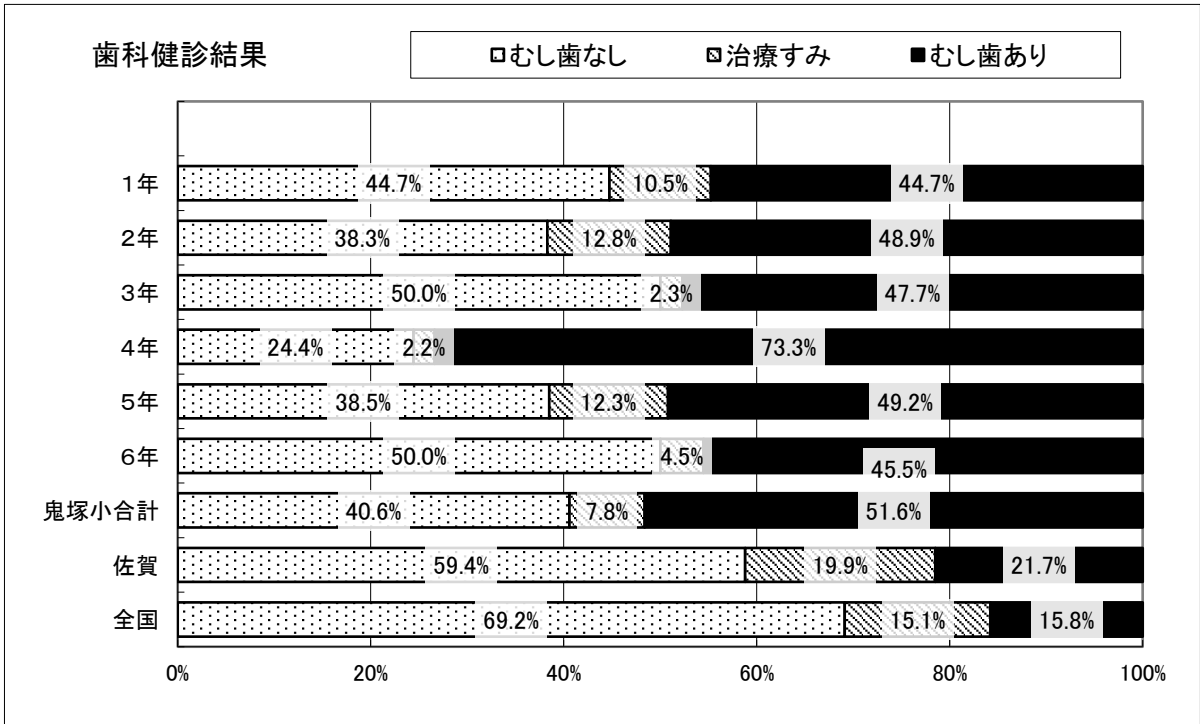
・**睡眠、食事など基本的な生活習慣を大事にする。**



令和8年度 歯科健診の結果

- ・全国の数値と比較して、佐賀県のう歯保有率は高くなっています。その佐賀県と比較しても鬼塚小学校のう歯保有率は高いです。学年によっては27ポイント以上高いところもあります。
- ・夏休み中に歯科の受診をされているお子さんも多いと思います。受診が必要な方で、まだ受診されていない場合は、2学期中に受診されることをお勧めします。

学 年	在籍者 数	受検者 数	完全 歯(人)	処置 完了 (人)	う歯保 有(人)	未処置歯数(本)		う歯保有率(%)		
						乳歯	永久 歯	本校	佐賀 県	全国
1年	41	38	17	4	17	64	3	55.3	37.2	24.4
2年	49	47	18	6	23	77	20	61.7	45.2	30.7
3年	45	44	22	1	21	71	24	50.0	48.6	36.1
4年	46	45	11	1	33	90	44	75.6	48.5	36.8
5年	71	65	25	8	32	70	47	61.5	38.3	32.0
6年	50	44	22	2	20	22	19	50.0	32.3	24.6
全校	302	283	115	22	146	394	157	59.5	41.6	30.8



佐賀県の数値は令和7年度佐賀県学校保健統計調査 より
全国の数値は令和7年度学校保健統計（文部科学省）より

お知らせ

- * 9月9日（水）歯科校医 高崎先生と歯科衛生士さんに、3年生で歯みがき指導をしていただきます。
- * 10月26日（月）学校薬剤師 高橋先生に6年生で防煙教室の講師をお願いしてます。また、高橋先生にはプール水質検査やシックハウス検査など環境衛生の面でもお世話になっています。